

令和3年度
事業報告書

社会福祉法人 清快福祉会
特別養護老人ホーム 新清快園

令和3年度 事業報告書

目次

	ページ
第1章 施設事業報告（特別養護老人ホーム 新清快園）	
Ⅰ 総括	1
1. 入居者サービス	1
2. 施設の整備	1
3. スタッフ研修・人材育成	1
4. 衛生管理	2
5. 防災管理	2
6. 地域交流	2
7. 施設の運営	2
Ⅱ 各部門別報告	3
1. 相談支援課	3
2. 介護課	7
3. 看護課	16
4. 栄養課	21
5. 総務課	23
Ⅲ 地域社会との交流	31
1. 地域との連携	31
2. 地域交流	31
3. 慰問	32
4. ボランティア活動	32
5. 他施設との連携	32
Ⅳ 行事・クラブ活動	33
1. 行事の実施状況	33
2. クラブ活動の実施状況	34

第1章 施設事業報告

特別養護老人ホーム 新清快園

I 総括

入居者の安心と満足度の充実を目指して、開設後の施設サービスの提供を行いました。

業務の体制作り及び分担を見直し、担当の細分化などによりいっそう寄り添えるユニットケアを目指し介護サービスに取り組みました。今後も入居者の満足度をいかに高められるかをスタッフ一丸となって取り組んで参ります。

全てのスタッフが介護現場に携わるという組織が一体となった取り組みと、家族へ入居者の日常の様子を伝えること、信頼関係とサービスの向上に努めてまいりましたが、今後も継続して取り組んで参ります。

感染症対策につきましては、施設内感染の蔓延の防止、検温・手洗い・うがいの徹底、持ち込み物への注意、嘔吐物や排泄物等の処理管理の徹底等の指導を受け、十分に注意喚起を促して実践しました。

身体拘束につきましては、家族の同意を得ながら検証を行ない、関係機関と連携をとりながら、毎月の委員会と、年間計画に則った研修を行ない全スタッフに意識付けを行ない、日常の中で点検や、見直し等の取り組みを行ないました。

人材育成につきましては、年間研修計画を立てて施設内研修や勉強会の開催、第三者委員会による講習会等で全スタッフの技術や知識、態度の向上を図るべく、全スタッフ参加型の取り組みを行なってきました。皆がより良いサービス提供への意識向上がみられ、今後も継続して行きます。また、更なるユニット型サービス提供の充実を図るべく研鑽して参ります。

1. 入居者サービス

事業計画に則り、入居者の日常生活の自立に向けた施設サービス計画を策定し、個別ケアの充実に努めました。

- ① 食事につきましては、給食業務効率化のため、引き続き、調理業務の業者委託を継続しました。内容を充実するために、施設と業者の直接的な会議を設け、意見交換を積極的に行いました。
- ② 入浴につきましては、個々の状態確認と把握を行い、健康の維持管理と安全な入浴に努めました。
- ③ 排泄につきましては、パソコンデータで排泄状況を個別管理しながら、排泄の自立に向けた援助に努めました。
- ④ 健康管理につきましては、定期健康診断の実施と疾病の早期発見・治療に努めました。、事故等においては迅速な受診に努めました。
- ⑤ リハビリテーションにつきましては、個々の残存能力を最大限に活用することに重点を置き、設備面や用具の見直しを含め、日常生活の生きがい活動や日常生活の自立に向けた援助に努めました。

2. 施設の整備

年間スケジュールに則り、各設備の点検等のメンテナンスを行いました。

3. スタッフ研修・人材育成

新型コロナウイルス感染症の流行により、これまでのような参加型での研修機会が減少したが、オンライン研修の活用により、各種施設外研修への参加、近隣他施設への研修受講を実施することが出来ました。

施設内研修においては、年間施設内研修計画に則り、施設スタッフが講師となって年間施設内研修計画通り、事故防止・虐待・ターミナルケア・口腔ケア・排泄・褥瘡予防・感染症予防・防災・防犯・腰痛予防・サービスマナー・メンタルヘルスケア等の研修を実施した。三法人第三者委員会における研修会は中止となりました。

4. 衛生管理

計画的に個々のユニットの消毒を実施し居住環境の向上に努めました。また、感染症対策についても国・東京都・日の出町の補助金事業を活用することにより、感染症対策備品を充実させ、感染症蔓延予防に努めました。

5. 防災管理

防災において、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、三密を避けるためにこれまのように多数の人数が集まって行う訓練を実施することは出来ませんでした。

代替案として、各部門毎に担当者（指導者）を設け、現場レベルで訓練を実施することにより、今まで以上に実践に近い形での訓練を実施することが出来た。また、施設内における放送訓練も毎月実施することにより、施設内ルールの徹底、緊急時における放送対応の浸透を図ることが出来ました。

台風シーズン前には、水害想定の水防・入居者の避難方法の訓練や洪水（内水時）、土砂災害等の避難確保計画を基に、スタッフに周知徹底の努力をしました。令和3年度は防災設備業者による総合点検を5月、法定検査を11月に行いました。

6. 地域交流

施設の専門的な機能を地域に提供することを基本的な考え方として、第七自治会の方への屋上開放や各団体の活動の受け入れ、各種学校に対する学習協力等、積極的な受け入れに努めましたが、新型コロナウイルス感染症の影響や、緊急事態宣言の発令により実施には出来ませんでした。

7. 施設の運営

「福祉サービス第三者評価」を受審しました。これは、内部だけでは気づかない点の指摘等もあり、着実に介護サービスの向上に繋がっております。また、施設内研修を計画的に行なう等のスタッフ資質の向上に努めました。

8. 新型コロナウイルス感染症の対策

新型コロナウイルス予防対策として、作成した「施設指針」「マニュアル」に則り、職場とスタッフの私生活ともに、周知徹底を図りました。

9. その他

清快園閉鎖に伴う固定資産及び備品の有効活用を実施しました。今後も継続していく予定です。

II 各課別報告

1. 相談支援課

令和3年度相談支援課としましては、常にサービスを受ける立場に立ち、良質かつ適切なサービス提供に重点を置いて、サービスの向上に努めました。

- ① 入居相談
基本方針、利用料金、サービス内容等を見直しています。また、西多摩特養ガイドの活用やHPにて施設サービスや行事に関する各種の情報を公開することにより、運営及び経営の透明化に努めています。
- ② ケアマネジメント
施設サービス計画書(今後の方針)、アセスメント総括表、モニタリングシート等を用いて、生活全般の解決すべき課題の評価を実施しました。また、今後も日常的かつ継続的なプラン点検を行ない、細かな点まで配慮が行き届くように努めていきます。
- ③ 家族との連携
家族の皆様には、コロナ禍の為ケースカンファレンス出席は行わずアンケートにて意向等の確認を行い部内にてカンファレンスを行い結果の連絡を行っております。また適時近況や介護内容の連絡を多く行なうことによって、より絆を深めることができました。今後も入居者・ご家族様の皆様の気持ちに寄り添いながら支援いたします。
- ④ ボランティア
コロナ禍にてボランティア関係の受け入れは全面的に中止となりましたが、再開の際はボランティアコーディネーターが窓口となってスムーズな受け入れに努めます。また、行事やクラブ活動以外にも傾聴ボランティアやまた各種団体の会議等の開催場所として会議室等の無料貸し出しも再開後は使用して頂けるように努めます。
- ⑤ 入居稼働率
今年度入居稼働率の向上を目標として各部門の協力も頂きましたが、令和3年度の平均入居稼働率は94.9%でした。これは、昨年度の95.77%を下回る結果となっています。来年度もより一層、新規入居者の獲得に努め、稼働率の維持向上を目指していききたいと思います。
- ⑥ コロナ禍の入居者の方への対応
コロナ禍において、入居者の方やご家族様には外出制限や面会制限などで、ご不便をおかけしておりますが、その中でも施設内等の花見散歩や屋上での気分転換、フロアーで誕生会をはじめとして各種行事や出前等の実施協力を行いました。
また、面会に関しては施設内で様々な検討を行い、窓越し面会とオンライン面会をご家族様が選択できるようにし、面会の機会の提供を積極的に行っております。

(1) 入居者の状況

① 男女別の年齢 (R4. 3. 31現在 在籍114名)

年齢	男	女	計
60～64	0	0	0
65～69	0	1	1
70～74	3	4	7
75～79	4	7	11
80～84	7	9	16
85～89	4	29	33
90～94	5	24	29
95～99	2	12	14
100～	1	2	3
合計	26	88	114
平均年齢	84.73	87.88	87.16

② 入居期間 (R4. 3. 31現在 在籍114名)

期間	男	女	計
1月以内	2	5	7
1ヶ月超6ヶ月以内	5	6	11
6ヶ月超1年以内	4	7	11
1年以上	4	14	18
2年以上	2	13	15
3年以上	4	9	13
4年以上	1	4	5
5年以上	1	9	10
6年以上	0	3	3
7年以上	3	18	21
8年以上	0	0	0
9年以上	0	0	0
10年以上	0	0	0
11年以上	0	0	0
12年以上	0	0	0
13年以上	0	0	0
14年以上	0	0	0
15年以上	0	0	0
16年以上	0	0	0
17年以上	0	0	0
18年以上	0	0	0
19年以上	0	0	0
20年以上	0	0	0
合計	26	88	114
平均在園期間	2.38	3.57	3.30

③ 要介護度別入居者状況 (R4. 3. 31現在 在籍114名)

介護度	男	女	合計
	該当者数	該当者数	該当者数
要支援1	0	0	0
要支援2	0	0	0
要介護度1	0	0	0
要介護度2	0	1	1
要介護度3	12	32	44
要介護度4	10	31	41
要介護度5	4	24	28
合計	26	88	114
平均介護度	3.69	3.89	3.789

④ 月別稼働率

(R3. 4. 1～R4. 3. 31)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
稼働率	97.2	97.0	96.2	93.9	94.3	95.0	96.0	95.6	93.8	95.1	93.2	91.9	94.9

(2) 入居者の収入及び預り金等の状況

令和3年度の入居者の預り金の管理状況、年金等の収入状況に関しましては、次のとおりとなります。また、預り金の収支状況につきましては、報告書にて年4回家族の皆様を確認と後見人等の方は12回確認いただきました。

① 預り金等の管理状況

施設が管理している者	114名 (3/31現在)
遺留金品を有した人数	0名
収支状況の確認回数	年4回
本人等への収支状況の報告	年4回 (一人当たり)
後見等への収支状況の報告	年12回 (計7人)

② 年金等の管理について

(R4. 3. 31現在 在籍114名)

施設管理	0名
家族管理	107名
後見管理	7名

③ 月別介護扶助受給者状況

(R3. 4. 1~R4. 3. 31)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
受給者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

④ 介護報酬徴収状況

(R4. 3. 31現在 在籍114名)

本人支払い額の徴収該当者	0
食費単給該当者	0
入居者負担の減免入居者	0

(3) 施設サービス計画

コロナ禍で家族参加型のカンファレンスは開催できませんでしたが、入居者への聞き取り、家族アンケートの実施を行い、入居者本人や入居者家族の希望を反映した計画作りに努めました。今年度は、カンファレンスへの家族の出席数も増えました。今後もより一層の充実を図ります。

① 施設サービス計画総ケース数 …… 228 件 (モニタリング後の見直しと計画の見直しを含む)

② サービス担当者会議の開催状況 …… 132 件 (家族参加、0家族)

2. 介護課

令和3年度目標について

ユニットケアの理念である「暮らしの継続」を令和3年度も推進し取り組みました。全てとはいきませんでした。入居者様それぞれのニーズに合わせたケアを行い、自宅での生活に近づけるよう対応しました。

(1) 基本介護について

① 24時間シートの作成・推進について

24時間シートの作成をユニットケア推進委員会が中心となって全入居者に対し、情報収集を行いました。実用化の面では課題が残りますが、入居者のニーズに合わせる事が出来るよう努力し一人一人の生活の質の向上を図りました。

②スキルアップ・組織強化について

新型コロナウイルス感染症の流行が依然として続く中、リモート研修や各フロア毎に行う伝達研修を取り入れ以前と比べ多くのスタッフが参加する事が出来た。また組織としては、介護課長が不在であったので主任補・ユニットリーダーがそれぞれ役割分担を行い業務を遂行しました。

③ユニットケア推進委員会と共に施設理念・基本方針を基に「そのケア、大切な方にできますか？」を合言葉に更なるユニットケア推進について

前年度から引き続き24時間シート作成に伴い理解を深める事で、入居者一人一人に向き合いケアをしていきました。

④情報共有について

報告・連絡・相談・確認について、申し送りの配布や施設内メール活用し情報の共有に努めました。また重要事項については、全ケアスタッフ閲覧後、捺印済の申し送りを行い「知らない・聞いていない・分からない」事が無いよう努力をしました。

⑤環境衛生保持・感染症予防について

新型コロナウイルス予防対策も含めた感染症対策を全スタッフがを行い予防の徹底に努めました。その中でも入居者、スタッフに陽性者が出てしまいましたが、対象フロア、各部署の迅速な対応の結果クラスターにならず最小限に留める事が出来ました。消毒や1ケア1手洗いの遂行、定期的な換気対策を行い衛生環境の保持に努めました。

⑥入居者サービスの工夫について

理髪について新型コロナウイルス感染症の影響により感染状況を踏まえ3ヶ月に一度定期的に行う事が出来ました。売店は出前の対応を取る事により入居者の嗜好品等が滞る事無く提供する事が出来ました。

2. 介護課 ユニット型

(1) 日常生活の支援状況

1階東棟ユニット

- イ) 各スタッフが積極的に入居者様に声掛けを行い、コミュニケーションを図る事が出来た。入居者様のご家族には、限られた面会の中、スタッフ及び相談員で近況報告が出来るよう努めた。フロアスタッフの人員が確保出来ず、面会時に近況報告が出来ない等、フロア側の至らない点があったと思われる為、次年度に活かしていきたい。
- ロ) 24時間シート導入に関して、導入前より意識し入居者様個々の情報の収集が出来た。24時間シートを活用出来る様に努めていく。四季を感じて頂く為のフロア行事は行えたが、企画外出は行えていない為、フロア行事と共に推進していく。
- ハ) フロア内の環境整備を行ったが、出来ていない所もある為、引き続き努めていく。居室内に関して、整理整頓は行えているも入居者様個々に合ったその人らしい生活空間は実現出来ていない為、次年度も努めていく。

2階東棟ユニット

- イ) フロア内、居室内共に日々清掃、換気、整理整頓を行い、衛生保持に努めた。また、感染症マニュアルに従い、食事前の手指消毒、通院、退院、発熱の入居者様の居室対応を行う事で防疫に努めた。
リビングでの季節毎の飾り付けや、入居者様個々の身体状況やニーズに合った居室内の家具、ベッドの配置を変える事で、安全で快適に生活して頂く為の工夫を行った。
- ロ) 24時間シート導入に向けての動きは、ユニット推進委員会の研修以外に、24時間シート導入への動きは無かったが、入居者様個々の日課に合わせた個別対応の強化は行えた。
- ハ) 季節毎のイベントや、個々のニーズやADLに添った余暇活動、スタッフが作る料理を振舞う食事会など、多くのレクリエーションやイベントを行う事が出来た。

1階西棟ユニット

- イ) 情報の共有化において、本年度も入居者個別に申し送り内容をファイリングし、スタッフ間の周知内容と分ける事で、情報の明確化と情報の振り返りがスムーズに行えた。又、ユニット会議の実施方法を変更する事で、職員からの意見の吸い上げ、対応の周知への取り組みも行えたが、対応周知に対する振り返りにはまだ課題があると捉え、次年度に活かしていきたい。
- ロ) 24時間シートにおいて、本年度は施設として表立ったフロアでの取り組みは行えていなかった為、次年度では目標として掲げていた、入居者個々のニーズに合わせたサービス提供が出来る取り組みを、課題としてスタッフ一同で努めていきたい。
- ハ) 環境整備に対し藤の郷ではフロア環境の改善と共に、日々の環境スペースの保存に努めた取り組みが行えていたが、平井川の郷においては藤の郷に比べると、フロア環境の改善、日々の環境スペースの保存に対する取り組みに弱さを感じられた為、次年度も引き続き課題として取り組みに努めていきたい。

2階西棟ユニット

- イ) 入居者一人一人の表情を観察し、個々の希望を出来るだけ叶えられる様に日頃からコミュニケーションを多く図ったと共に、寄り添い、認め合うことで信頼関係の構築が築けた。また、必要に応じてはスタッフ同士で情報を共有し合ったが上手く伝達出来ていないことがあった。スタッフ間でも互いに寄り添い、認め合うことで信頼関係の構築を築き上げていくことが大切なので、次年度の引継ぎ課題として取り組んでいく。
- ロ) 感染症の流行期が継続しており、入居者もストレスを感じ始めていた為、感染症対策及び衛生管理を行ないながら、甘酒・フルーチェ等の軽食作りや園庭及び屋上等の散歩を実施したが、回数は少なかった為、次年度の引継ぎ課題として取り組んでいく。
- ハ) 24時間シートの運用までは進めることが出来なかったが、入居者個々のADLを把握しながらQOLが維持及び向上出来る様に、ニーズに合わせた個別対応が行なえた。

(2) 面会・外泊状況

R4. 3. 31現在 在籍 77名

家族等の面会があった入居者		外泊したことがある入居者	
有り	無し	有り	無し
42人	35人	0人	77人

(3) 居室の状況

R3. 3. 31現在 在籍 77名

区分	1人部屋	短期入所	4人部屋	静養室	計
室数	78	2	0	0	80
定員数	78	2	0	—	80
現員	77	0	0	0	77

介護課 従来型

(1) 日常生活の支援状況

1階北棟 従来型

- イ) 24時間生活シートを居室担当者が情報収集し、作成を行った。
- ロ) 環境整備では、入居者が安心して安全に過ごせる環境作りに努めました。整理整頓については、努力はしましたが引き続き努力をしていきます。
- ハ) 外出についてはコロナの関係で実施出来ず。季節の行事はフロアで実施できた。

2階北棟 従来型

- イ) 毎月レクを企画し出前や季節の行事を行い入居者様に喜んで頂けた。
- ロ) 整理整頓、清掃を常に意識し清潔なフロア作りが行えた。
- ハ) 昨年度から引き続き情報共有の面で意識を強化し、確認したらサインだけでなく話しかけてより理解度を深める事が出来た。
- ニ) コロナ禍で研修方法が変わり、ビデオ研修で一つの研修にほぼ全員が参加出来たので良かったと思う。

(2) 面会・外泊状況

R4. 3. 31現在 在籍 37名

家族等の面会があった入居者		外泊したことがある入居者	
有り	無し	有り	無し
14人	23人	0人	37人

(3) 居室の状況

R4. 3. 31現在 在籍 37名

区分	1人部屋	短期入所	4人部屋	静養室	計
室数	40	0	0	1	41
定員数	40	0	0	—	40
現員	37	0	0	0	37

(4)介護状況ユニット型

令和4年3月31日 現在 在籍77名

①食事
食事状況一覧表

ユニット型	食事					食事席		
	自立	見守り	一部介	全介助	合計	食堂	居室	合計
1階東棟 男性	5	0	1	1	7	6	1	7
1階東棟 女性	9	0	3	1	13	13	0	13
2階東棟 男性	0	2	1	1	4	4	0	4
2階東棟 女性	3	8	1	4	16	14	2	16
1階西棟 男性	2	1	0	0	3	3	0	3
1階西棟 女性	5	4	1	5	15	15	0	15
2階西棟 男性	0	3	0	0	3	3	0	3
2階西棟 女性	5	4	2	5	16	16	0	16
合計	29	22	9	17	77	74	3	77

②排泄
排泄状況一覧表

ユニット型	排泄											
	トイレ				便器			オムツ		併用		合計
	自立	見守り	一部介	全介助	見守り	一部介	全介助	常時	日中トイレ・夜間のみ	便器・トイレ	便器・オムツ	
1階東棟 男性	1	0	1	0	0	0	0	2	3	0	0	7
1階東棟 女性	2	1	1	3	0	0	0	3	3	0	0	13
2階東棟 男性	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	4
2階東棟 女性	2	0	3	1	1	0	0	8	1	0	0	16
1階西棟 男性	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	3
1階西棟 女性	1	0	4	0	0	0	0	8	1	1	0	15
2階西棟 男性	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	3
2階西棟 女性	0	0	6	0	0	0	0	8	2	0	0	16
合計	6	2	15	4	1	0	0	32	16	1	0	77

③入浴
ア 入浴状況一覧表

ユニット型	入浴					合計
	自立	個浴	個浴リフト	車椅子浴	担架浴	
1階東棟 男性	0	1	3	0	3	7
1階東棟 女性	0	2	7	0	4	13
2階東棟 男性	0	0	3	0	1	4
2階東棟 女性	0	4	6	0	6	16
1階西棟 男性	0	1	2	0	0	3
1階西棟 女性	0	1	8	0	6	15
2階西棟 男性	0	0	0	1	2	3
2階西棟 女性	0	3	9	1	3	16
合計	0	12	38	2	25	77

④移動状況
身体状況別移動方法一覧表

ユニット型	移動						移乗					
	移動自立			移動要介助			合計	自立	見守り	一部介	全介助	合計
	独歩	杖・歩行器	車椅子	見守り	一部介	全介助						
1階東棟 男性	1	0	0	1	4	1	7	1	0	5	1	7
1階東棟 女性	2	0	0	0	7	4	13	0	0	9	4	13
2階東棟 男性	0	0	0	1	2	1	4	0	0	2	2	4
2階東棟 女性	3	2	2	0	0	9	16	3	1	2	10	16
1階西棟 男性	0	0	1	1	1	0	3	0	1	1	1	3
1階西棟 女性	0	1	1	0	2	11	15	3	2	2	8	15
2階西棟 男性	0	0	0	0	0	3	3	0	0	1	2	3
2階西棟 女性	0	2	0	8	0	6	16	0	6	2	8	16
合計	6	5	4	11	16	35	77	7	10	24	36	77

イ 入浴介助一覧表

	個浴	個浴リフト・車椅子浴	担架浴
一人1週間あたりの回数	2回	2回	2回
入浴実施曜日	日曜日～土曜	日曜日～土曜	日曜日～土曜
1人1回あたりの入浴時間	10分	10分	10分
1人あたりの入浴人員	1～3名	1～3名	1～3名
1回あたりの介助人員	1人	1人～2人	1人～2人

⑤ 身辺整理状況一覧表

ユニット型	整容					着替え					洗濯				
	自立	見守り	一部介	全介助	合計	自立	見守り	一部介	全介助	合計	自立	見守り	一部介	全介助	合計
1階東棟 男性	1	0	4	2	7	0	0	6	1	7	0	0	0	7	7
1階東棟 女性	2	0	6	5	13	1	0	4	8	13	0	0	0	13	13
2階東棟 男性	0	0	1	3	4	0	0	2	2	4	0	0	0	4	4
2階東棟 女性	3	1	3	9	16	1	0	8	7	16	0	0	0	16	16
1階西棟 男性	0	2	0	1	3	0	1	1	1	3	0	0	0	3	3
1階西棟 女性	3	0	4	8	15	2	0	6	7	15	0	0	0	15	15
2階西棟 男性	0	0	0	3	3	0	0	2	1	3	0	0	0	3	3
2階西棟 女性	3	4	4	5	16	3	0	6	7	16	0	0	0	16	16
合計	12	7	22	36	77	7	1	35	34	77	0	0	0	77	77

⑥ 体位交換・褥瘡者一覧表

ユニット型	寝返り		合計	褥瘡者	合計
	一部介	体位変			
1階東棟 男性	0	3	3	0	0
1階東棟 女性	0	4	4	0	0
2階東棟 男性	0	1	1	0	0
2階東棟 女性	0	6	6	0	0
1階西棟 男性	0	0	0	0	0
1階西棟 女性	0	9	9	0	0
2階西棟 男性	0	0	0	0	0
2階西棟 女性	0	3	3	0	0
合計	0	26	26	0	0

⑦ 外泊・外出・面会一覧表

ユニット型	外泊・外出有無		合計	面会有無		合計
	外泊有	外出有		有	無	
1階東棟 男性	0	0	0	4	3	7
1階東棟 女性	0	0	0	6	7	13
2階東棟 男性	0	0	0	1	3	4
2階東棟 女性	0	0	0	8	8	16
1階西棟 男性	0	0	0	1	2	3
1階西棟 女性	0	0	0	10	5	15
2階西棟 男性	0	0	0	2	1	3
2階西棟 女性	0	0	0	10	6	16
合計	0	0	0	42	35	77

(4)介護状況従来型

令和4年3月31日 現在 在籍37名

①食事

食事状況一覧表

従来型	食事					食事席		
	自立	見守り	一部介助	全介助	合計	食堂	居室	合計
1階北棟 男性	3	0	1	1	5	5	0	5
1階北棟 女性	4	0	1	8	13	13	0	13
2階北棟 男性	4	0	0	0	4	4	0	4
2階北棟 女性	10	0	0	5	15	15	0	15
合計	21	0	2	14	37	37	0	37

②排泄

排泄状況一覧表

従来型	排泄										合計	
	トイレ				便器			オムツ		併用		
	自立	見守り	一部介助	全介助	見守り	一部介助	全介助	常時	日中トイレ・夜間のみ	便器・トイレ	便器・オムツ	
1階北棟 男性	0	0	0	0	0	0	0	2	3	0	0	5
1階北棟 女性	2	0	2	0	0	0	0	8	1	0	0	13
2階北棟 男性	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	4
2階北棟 女性	4	0	2	0	0	0	0	6	2	1	0	15
合計	7	0	4	0	0	0	0	16	9	1	0	37

③入浴

ア 入浴状況一覧表

従来型	入浴					
	自立	個浴	個浴リフト	車椅子浴	担架浴	合計
1階北棟 男性	0	0	2	0	3	5
1階北棟 女性	0	0	5	0	8	13
2階北棟 男性	0	2	2	0	0	4
2階北棟 女性	0	7	3	0	5	15
合計	0	9	12	0	16	37

④移動状況

身体状況別移動方法一覧表

従来型	移動							移乗				合計
	移動自立			移動要介助				合計	自立	見守り	一部介助	
	独歩	杖・歩行器	車椅子	見守り	一部介助	全介助	合計					
1階北棟 男性	0	0	2	0	0	3	5	0	0	1	4	5
1階北棟 女性	0	1	3	1	0	8	13	3	1	1	8	13
2階北棟 男性	1	1	1	0	0	1	4	2	0	2	0	4
2階北棟 女性	4	1	3	0	2	5	15	6	0	3	6	15
合計	5	3	9	1	2	17	37	11	1	7	18	37

イ 入浴介助一覧表

	個浴	個浴リフト・車椅子浴	担架浴
一人1週間あたりの回数	2回	2回	2回
入浴実施曜日	日曜日～土曜	日曜日～土曜	日曜日～土曜
1人1回あたりの入浴時間	10分	10分	10分
1人あたりの入浴人員	1～3名	1～3名	1～3名
1回あたりの介助人員	1人	1人～2人	1人～2人

⑤ 身辺整理状況一覧表

従来型	整容					着替え					洗濯				
	自立	見守り	一部介助	全介助	合計	自立	見守り	一部介助	全介助	合計	自立	見守り	一部介助	全介助	合計
1階北棟 男性	2	0	0	3	5	0	0	1	4	5	0	0	0	5	5
1階北棟 女性	3	0	0	10	13	1	0	4	8	13	0	0	0	13	13
2階北棟 男性	4	0	0	0	4	1	0	3	0	4	0	0	0	4	4
2階北棟 女性	6	0	4	5	15	5	0	5	5	15	0	0	0	15	15
合計	15	0	4	18	37	7	0	13	17	37	0	0	0	37	37

⑥ 体位交換・褥瘡者一覧表

従来型	寝返り		合計	褥瘡者	合計
	一部介助	体位交換			
1階北棟 男性	0	1	1	0	0
1階北棟 女性	0	7	7	1	1
2階北棟 男性	0	0	0	0	0
2階北棟 女性	0	4	4	0	0
合計	0	12	12	1	1

⑦ 外泊・外出・面会一覧表

従来型	外泊・外出有無		合計	面会有無		合計
	外泊有	外出有		有	無	
1階北棟 男性	0	0	0	1	4	5
1階北棟 女性	0	0	0	6	7	13
2階北棟 男性	0	0	0	0	4	4
2階北棟 女性	0	0	0	7	8	15
合計	0	0	0	14	23	37

⑦ 日常生活動作状況 ユニット型

介助の種類	備 考	一部介助	全部介助
食事	一部：スプーン等を使用し、一部介助すれば食事ができる。 全部：全て介助を要する。	9	17
排泄	一部：介助があれば簡易便器およびトイレでできる。夜間はおむつを使用する。 全部：常時おむつを使用している。	31	32
おむつ	一部：夜間のみの方。(全部介助の内数) 全部：常時使用者	16	32
入浴	一部：身体を洗うときや、浴槽の出入りに介助を要する。 全部：自分でできないので全て介助を要する、あるいは機械浴。	12	65
移動	一部：付添が手や肩を貸せば歩ける。または車椅子等に介助して乗せた後、自力で施設内を移動できる。 全部：全て介助を要する。	27	35
移乗	一部：手を貸せば車いすに移乗することができる。 全部：全て介助を要する。	34	36
整容	一部：爪切り、耳掃除、歯磨き、髭剃り等について一部介助すれば行うことができる。 全部：上記項目について全て介助を要する。	29	36
着替え	一部：手を貸せば着替えができる。 全部：自分でできないので全て介助を要する。	35	34
車椅子使用者		61	
認知症状のある入居者		71	
褥瘡者		計 0	内施設内 (0) 内施設外 (0)

(5) 事故防止対策 (R3. 4. 1~R4. 3. 31)

- ① ヒヤリ・ハット報告 ; 年度内件数 …… 275 件
 ② 事故報告 ; 年度内件数 …… 23 件
 ③ 苦情・要望等

	苦情	要望
受付	1 件	0 件
継続中または未処理	0 件	0 件
処理済	1 件	0 件
うち具体的な対策を講じたもの	1 件	0 件

※「具体的な対策」とは、各々の苦情に対して行った対応策・改善策をいい、例えば設備関係では修理等、サービス関係では、研修の実施やローテーションの見直し等行った場合の件数を記入する。

④ 身体拘束の状況 ユニット型

性別	年齢	入居年月日	拘束開始年月日	拘束解除の時間帯	拘束の必要な理由	拘束の方法
該当なし						

⑦ 日常生活動作状況 従来型

介助の種類	備 考	一部介助	全部介助
食事	一部：スプーン等を使用し、一部介助すれば食事ができる。 全部：全て介助を要する。	2	14
排泄	一部：介助があれば簡易便器およびトイレでできる。夜間はおむつを使用する。 全部：常時おむつを使用している。	13	16
おむつ	一部：夜間のみの方。(全部介助の内数) 全部：常時使用者	9	16
入浴	一部：身体を洗うときや、浴槽の出入りに介助を要する。 全部：自分でできないので全て介助を要する、あるいは機械浴。	9	28
移動	一部：付添が手や肩を貸せば歩ける。または車椅子等に介助して乗せた後、自力で施設内を移動できる。 全部：全て介助を要する。	3	17
移乗	一部：手を貸せば車いすに移乗することができる。 全部：全て介助を要する。	8	18
整容	一部：爪切り、耳掃除、歯磨き、髭剃り等について一部介助すれば行うことができる。 全部：上記項目について全て介助を要する。	4	18
着替え	一部：手を貸せば着替えができる。 全部：自分でできないので全て介助を要する。	13	17
車椅子使用者		27	
認知症状のある入居者		35	
褥瘡者		計 1	内施設内 (1) 内施設外 (0)

(5) 事故防止対策 (R3. 4. 1~R4. 3. 31)

- ① ヒヤリ・ハット報告 ; 年度内件数 …… 59 件
 ② 事故報告 ; 年度内件数 …… 5 件
 ③ 苦情・要望等

	苦情	要望
受付	0 件	0 件
継続中または未処理	0 件	0 件
処理済	0 件	0 件
うち具体的な対策を講じたもの	0 件	0 件

※「具体的な対策」とは、各々の苦情に対して行った対応策・改善策をいい、例えば設備関係では修理等、サービス関係では、研修の実施やローテーションの見直し等行った場合の件数を記入する。

④ 身体拘束の状況 従来型

性別	年齢	入居年月日	拘束開始年月日	拘束解除の時間帯	拘束の必要な理由	拘束の方法
該当なし						

3. 看護課 ユニット型

入居者各自の生活を尊重して、現在の健康状態を維持しつつ低下することがないようにリハビリを個別に行いました。また、疾患に関しましては、異状の早期発見と早期対応を図りました。

入院に関しては、昨年と比べ肺炎での入院が増加しており、次に骨折となっております。肺炎に関しては、今後もより一層の予防に努めていきたいと思っております。

(1) 医療状況

① 施設内検診

令和4年 3月実績

	内科	精神科	歯科	与薬	点滴	皮下注	検査	処置	胃瘻	Ba留置	ストマ
実人員	78	8	63	78	0	0	2	34	4	2	1
延人員	211	8	252	2,418	0	0	2	1,054	99	62	31

② 受診

(R3. 4. 1~R4. 3. 31)

	外来	往診	外来	往診	外来	往診	外来	往診	外来	往診
科目内訳	内科		外科		整形外科		耳鼻咽喉科		眼科	
実人員	11	103	4	/	9	/	1	/	1	/
延人員	11	/	4	/	9	/	3	/	1	/
科目内訳	皮膚科		婦人科		泌尿器科		精神科		神経科	
実人員	7	/	0	/	0	/	0	10	0	/
延人員	16	/	0	/	0	/	0	/	0	/
科目内訳	脳外科		歯科							
実人員	0	/	0	103	/	/	/	/	/	/
延人員	0	/	0	/	/	/	/	/	/	/

③ 入退院の状況

(R3. 4. 1~R4. 3. 31)

入院期間	入院者数
1日~30日	8
31日~60日	6
61日~90日	6
91日以上	0
計	20

入院疾患名	件数
肺炎	12
発熱・不明熱含	0
脱水	0
イレウス	0
精神疾患	0
骨折	1
脳梗塞・脳出血	0
食思不振	5
心不全	0
その他	2
計	20

④ 健康診断実施状況

(R3. 4. 1~R4. 3. 31)

区分	春	秋	毎月	備考
X線撮影	○	/	/	
体重測定	/	/	○	体重測定は年12回実施
血圧測定	/	/	○	体調不良時、入浴前に測定
検尿	○	/	/	新入所、要検査必要時含む
インフルエンザ予防接種	/	○	/	

⑤ 協力医療機関

(R4. 3. 31現在)

医療機関名	科目	所在地	往診の有無
アイデンタル	歯科	八王子市	○
多摩リハビリテーション病院	内科・整形外科 皮膚科・眼科	青梅市	○
日の出ヶ丘病院	内科	日の出町	
成木台病院	精神科	青梅市	○

3. 看護課 従来型

入居者各自の生活を尊重して、現在の健康状態を維持しつつ低下することがないようにリハビリを個別に行いました。また、疾患に関しましては、早期発見と早期対応を図りました。

(1) 医療状況

① 施設内受診

令和4年 3月実績

	内科	精神科	歯科	与薬	点滴	皮下注	検査	処置	胃瘻	Ba留置	ストマ
実人員	41	2	39	41	0	0	1	16	1	2	1
延人員	111	3	83	1,271	0	0	1	496	4	7	4

② 受診

(R3. 4. 1~R4. 3. 31)

	外来		往診		外来		往診		外来		往診	
科目内訳	内科		外科		整形外科		耳鼻咽喉科		眼科			
実人員	7	49	0	/	3	/	0	/	0	/		
延人員	7	/	0	/	4	/	0	/	0	/		
科目内訳	皮膚科		婦人科		泌尿器科		精神科		神経科			
実人員	2	/	0	/	0	/	0	4	0	/		
延人員	2	/	0	/	0	/	0	/	0	/		
科目内訳	脳外科		歯科									
実人員	2	/	0	49		/		/		/		
延人員	2	/	0	/		/		/		/		

③ 入退院の状況

(R3. 4. 1~R4. 3. 31)

入院期間	入院者数
1日~30日	5
31日~60日	3
61日~90日	1
91日以上	9
計	9

入院疾患名	件数
肺炎	2
発熱・不明熱含	0
脱水	0
イレウス	2
精神疾患	0
骨折	1
脳梗塞・脳出血	0
食思不振	3
心不全	0
その他	1
計	9

④ 健康診断実施状況

(R3. 4. 1~R4. 3. 31)

区分	春	秋	毎月	備考
X線撮影	○	/	/	
体重測定	/	/	○	体重測定は年12回実施
血圧測定	/	/	○	体調不良時、入浴前に測定
検尿	○	/	/	新入所、要検査必要時含む
インフルエンザ予防接種	/	○	/	

⑤ 協力医療機関

(R4. 3. 31現在)

医療機関名	科目	所在地	往診の有無
アイデンタル	歯科	八王子市	○
多摩リハビリテーション病院	内科・整形外科 皮膚科・眼科	青梅市	○
日の出ヶ丘病院	内科	日の出町	
成木台病院	精神科	青梅市	○

⑥ノロウイルス感染者 発生状況

ユニット型						
発症期間						
実人数	男	0	女	0	計	0
延人数	男	0	女	0	計	0
点滴	実人数	0	延人数	0	計	0
入院	0		0		0	

従来型						
発症期間						
実人数	男	0	女	0	計	0
延人数	男	0	女	0	計	0
点滴	実人数	0	延人数	0	計	0
入院	0		0		0	

職員						
発症期間						
実人数	男	0	女	0	計	0

※ノロウイルス発症者なし。

⑦インフルエンザ感染者 発生状況

ユニット型						
発症期間						
実人数	男	0	女	0	計	0
延人数	男	0	女	0	計	0
点滴	実人数	0	延人数	0	計	0
入院			0		0	

従来型						
発症期間						
実人数	男	0	女	0	計	0
延人数	男	0	女	0	計	0
点滴	実人数	0	延人数	0	計	0
入院	0		0		0	

職員						
発症期間						
実人数	男	0	女	0	計	0

※インフルエンザ発症者なし。

⑧新型コロナウイルス感染者 発生状況

ユニット型						
発症期間						
実人数	男	0	女	0	計	0
延人数	男	0	女	0	計	0
点滴	実人数	0	延人数	0	計	0
入院			0		0	

従来型						
発症期間		R4. 3. 2~3. 18				
実人数	男	0	女	1	計	1
延人数	男	0	女	1	計	1
点滴	実人数	0	延人数	0	計	0
入院	0		1		1	

スタッフ						
発症期間		R4. 2. 28~3. 7				
実人数	男	0	女	1	計	1

新型コロナウイルス 入居者1名 スタッフ1名

(2) リハビリテーション実施状況 (ユニット)

① 各訓練別実施状況一覧表

年月	機能訓練		作業療法			学習療法・回想法等			フロア体操			上肢・嚥下・口腔体操			生活機能リハビリ		マッサージ (症状チェック・物理療法を含む)	
	回数	人数	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数	回数	人数
R3 4	19	86	3	54	22.5%	7	51	9.1%	9	101	28.1%	3	83	34.6%	17	1109	19	261
5	17	66	3	43	17.9%	5	63	15.8%	8	157	49.1%	2	49	30.6%	16	1056	17	228
6	19	82	3	32	13.3%	9	86	11.9%	11	186	28.6%	3	37	15.4%	18	1172	19	293
7	17	72	2	8	5.0%	8	69	10.8%	9	123	34.2%	1	16	20.0%	17	1074	17	230
8	18	70	2	23	14.4%	8	80	12.5%	8	121	37.8%	2	30	18.8%	18	1129	18	269
9	17	72	3	41	17.5%	8	87	13.6%	8	132	41.3%	3	66	27.5%	16	1041	17	262
10	18	86	4	55	17.2%	8	96	15.0%	8	167	52.2%	4	91	28.4%	17	1088	18	256
11	18	93	2	29	18.1%	9	106	14.7%	9	180	50.0%	2	41	25.6%	17	1089	18	288
12	18	77	3	49	20.4%	6	78	16.3%	6	121	50.4%	3	64	26.7%	17	1063	18	270
R4 1	18	70	3	39	16.3%	8	93	14.5%	8	136	42.5%	3	62	25.8%	16	1028	18	275
2	14	64	2	24	15.0%	5	63	15.8%	5	92	46.0%	2	28	17.5%	15	977	14	208
3	19	106	4	55	17.2%	5	54	12.0%	5	81	48.3%	4	68	21.3%	19	1233	19	275
合計	212	944	34	452	16.2%	86	754	14.4%	94	1597	42.4%	32	635	24.4%	203	13059	212	3115

② 理学療法士機能評価人数 (R3. 4. 1~R4. 3. 31)

	R3.									R4.			
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
日数	12	10	12	11	12	12	12	11	12	12	11	12	139
人数	43	29	35	26	50	41	45	47	38	54	26	38	472

長谷川式評価・・・ 年32回 (2名ずつ)

③ 個別リハビリ計画者数

令和3年度	102名
-------	------

(2) リハビリテーション実施状況（従来）

① 各訓練別実施状況一覧表

年月	機能訓練		作業療法			学習療法・回想法等			フロア体操			上肢・嚥下・口腔体操			生活機能リハビリ		マッサージ (症状チェック・物理療法を含む)	
	回数	人数	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数	回数	人数
R3 4	16	37	2	28	35.0%	5	49	24.5%	4	44	36.7%	2	44	55.0%	17	561	16	124
5	13	40	1	19	47.5%	4	46	28.8%	6	113	47.1%	1	28	70.0%	16	534	13	119
6	17	45	1	15	37.5%	5	52	26.0%	7	105	37.5%	1	25	62.5%	18	571	17	131
7	17	38	2	28	35.0%	3	42	35.0%	3	72	60.0%	2	45	56.3%	17	554	17	139
8	16	32	1	15	37.5%	4	37	23.1%	4	60	37.5%	1	24	60.0%	18	604	16	140
9	18	49	1	7	17.5%	5	48	24.0%	5	79	39.5%	1	9	22.5%	16	555	18	119
10	13	27	1	15	37.5%	4	55	35.4%	4	77	48.1%	1	22	55.0%	17	589	13	125
11	17	49	2	29	36.3%	2	16	20.0%	2	23	28.8%	2	50	62.5%	17	563	17	129
12	17	54	1	15	37.5%	4	30	18.8%	4	60	37.5%	1	24	60.0%	17	556	17	120
R4 1	16	36	1	13	32.5%	4	39	24.4%	4	70	43.8%	1	22	55.0%	16	536	16	126
2	14	31	1	10	25.0%	4	45	28.2%	4	66	41.3%	1	25	31.3%	15	498	14	117
3	17	47	2	15	18.8%	4	44	27.5%	4	62	38.8%	2	25	31.3%	19	448	17	111
合計	191	485	16	209	33.1%	48	476	23.3%	51	831	41.4%	16	343	51.8%	203	6569	191	1500

② 理学療法士機能評価人数 (R3. 4. 1~R4. 3. 31)

	R3.										R4.			
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	
日数	12	10	12	11	12	12	12	11	12	12	11	12	139	
人数	33	24	34	41	38	37	32	25	57	42	33	29	425	

長谷川式評価・・・ 年16回 (2名づつ)

③ 個別リハビリ計画者数

令和3年度	50名
-------	-----

4. 栄養課

- ・栄養：栄養ケア、多職種連携の徹底、再確認。
(再確認：令和4年度から新書式活用の為準備する)
- ・調理：「安心・安全な食事を従事員チーム一丸となって提供する」
(次年度に向け食形態の見直し実施した)

(1) 栄養状況・食形態状況

① 栄養状況

R3年 4月実績

区分	エネルギー	蛋白質	カルシウム	ビタミンA	ビタミンB1	ビタミンB2	ビタミンC	鉄	塩分
栄養基準量 (A)	1472Kcal	51.7g	618mg	677ng	0.96mg	1.06mg	100mg	6.2mg	6.7mg
実施分 (B)	1550Kcal	57.2g	640mg	731ng	0.93mg	0.99mg	122mg	8.6mg	7.2mg
摂取量比率 [%] (B/A)	105.3%	110.6%	103.6%	108.0%	96.9%	93.4%	122.0%	138.7%	107.5%

② 食形態別状況

(平均数)

R3年	常食	粗刻み	刻み	ミキサー	ハーフ(粗・刻・ミ)	経管	ゼリー食	合計
4月実績	18	26	26	8	27	2	6	113
R2年度	21	27	35	5	21	3	0	112

(2) 給食実施状況

① 地域行事食

7月	花火	中止
----	----	----

② 年間行事食

実施月	行事	主なメニュー
5月	端午の節句	ふくさ寿司・茶碗蒸し・菜の花和え・清汁・抹茶ゼリー
7月	七夕	七夕そうめん・コロケ・ブロッコリーエビゆずマヨ・メロンケーキ
	土用丑の日	うなぎちらし寿司・炊き合わせ・清汁・マンゴー
9月	敬老祝い膳	赤飯・刺身盛り合わせ・天ぷら・花豆腐炊き合わせ・小松菜錦糸和え・清汁・季節の果物甘味
	お月見	月見うどん、里芋と豚肉の煮物、お月見饅頭 (10/1)
	お彼岸	おはぎ(きなこ・小豆)・筑前煮・小松菜浸し・清まし汁・甘酢生菓子
12月	クリスマス	オムライス・鶏肉と南瓜シチュー・ブロッコリートマトサラダ・Xmasデザート
1月	元旦	(朝) ちらし寿司・盛り合わせ(寿かまぼこ・里芋田楽)・青菜和え・乳酸菌飲料
		(昼) お赤飯・刺身盛り・石垣南瓜・数の子・栗きんとん・うに豆腐・かまかまステック・雑煮風汁・甘味盛
	2日	鮭ちらし・茶碗蒸し・盛り合わせ(いんげん和え・かまぼこ・なます・栗羊羹)・清汁
	3日	ご飯・天ぷら・ブロッコリー蟹あん・伊達巻・しその実漬け・清汁
3月	ひな祭り	桜ちらし寿司・刺身小鉢・炊き合わせ・清汁・緑白ピンクデザート
	お彼岸	手作りぼたもち・揚げだし豆腐・菜の花和え・わかめ酢・清汁
毎月	誕生会(第2火)	赤飯の日
5・8 11・2 月	選択食	5月 ○中太巻き ○天丼 8月 ○ビーフステーキ ○舌平目ムニエル 11月 ○豚角煮丼 ○ジャージャー麺 2月 ○青のり巻き寿司 ○かつ丼

(3) 給食調理業務委託

- ・ 衛生チェック : 調理員午後の勤務体制整い調理終了後清掃実施となる。
- ・ ゼリー食 : 食事の一環とし、発注・配膳・提供実施となる。
- ・ 高齢者に適した食事提供 : 粗刻みを基本とした食事形態の統一を図る。
- ・ 行事食 : 独自の献立提案にて目新しい食事提供ができた。
- ・ 食事提供漏れ : 提供モレは殆どなく改善された。
- ・ 喫食時間に合わせた調理 : 時間帯の体制見直しにより調理後 2 H 喫食確保された。

(4) 検食

保存期間	有 (素材・調理済)
温度	-20℃以上
期間	14日間

* 調理済み検食は、喫食状況と同様配膳車に入れ配膳室出発時に抜き出し保存。

(5) 衛生

O-157、ノロウイルス等をはじめとした食中毒対策

- ・ トイレ使用後調理室への入室際は2.5回手洗い徹底
- ・ 衛生チェック表に基づいた確実なチェック体制
- ・ トイレ清掃 日2回徹底
- ・ 清快園食事運搬時における感染防止を重視し、履物・衣類、手洗いの励行
- ・ 調理室内の飲食の禁止 (水分補給に関しては調理室内指定場所保管)
- ・ 食材搬入状態記録の適正な実施
- ・ 調理後食品管理方法の記録の徹底
- ・ 温冷配膳車庫内温度管理表記入の徹底
- ・ ダンボール排除
- ・ 次亜塩素剤拭き消毒、清掃 (ドアノブ・配膳車車輪・検収室・搬入出入り口)
- ・ 感染予防調理用エプロン徹底、靴の履き替え徹底

まとめ

- ・ 令和3年度
厨房内、各面での改善が図れた。
「高齢者」食事提供を視野に、食形態を見直し「粗刻み」切り方で統一し、
食べやすい、安全な食事作りを実施。
栄養ケアマネジメント、ガイドラインに沿った書式に変更し、4年度からの実施
を図る。

5. 総務課

(1) スタッフの状況

① 職種別配置状況一覧表 (R4. 3. 31現在) (派遣を除く)

区分 職種	基準	現在員					充足状況
		常勤	非常勤数	非常勤換算	兼務	常勤換算計	
施設長	1	1				1	0
事務員	-	2				2	2
生活相談員兼 介護支援専門員	2	3	1	0.7	3	3.7	1.7
ケアワーカー	54	47	23	14.6		61.6	7.6
看護師	3	4	2	0.6		4.6	1.6
管理栄養士	1	1				1	0
医師	-		2	0.06		0.06	0.06
精神科医	-		1	0.02		0.02	0.02
機能訓練指導員		1					
理学療法士	1.2		1	0.2		1.27	0.07
作業療法士			1	0.07			
営繕員	-		2	1.3		1.3	1.3
警備員(管理当直)	-		2	1.1		1.1	1.1
清掃・洗濯作業員	-		6	3.7		3.7	3.7
計	62.2	59	41	22.4	3	81.35	19.15

② 職種別異動状況一覧表 (R3. 4. 1~R4. 3. 31) (兼務は内数、派遣を除く)

区分 職種	期首			採用			退職			期末		
	常勤	非常勤	兼務	常勤	非常勤	異動	常勤	非常勤	異動	常勤	非常勤	兼務
施設長	1									1	0	
事務員	2	1								2	1	
生活相談員兼 介護支援専門員	3	0	3							3	0	3
ケアワーカー	50	20		2	7		5	4		47	23	
看護師	4	2			2			2		4	2	
管理栄養士	1	0								1	0	
医師	0	2								0	2	
精神科医	0	1								0	1	
機能訓練指導員	1	0								1	0	
理学療法士	0	1								0	1	
作業療法士	0	1								0	1	
営繕員	0	2								0	2	
警備員(管理当直)	0	2								0	2	
清掃・洗濯作業員	0	6								0	6	
計	62	38	3	2	9	0	5	6	0	59	41	3

③ 常勤スタッフの平均年齢及び勤続年数 (R4. 3. 31現在)

職種	平均年齢	勤続年数	職種	平均年齢	勤続年数
施設長	61.7	7.8	ケアワーカー	49.6	8.9
事務員	45.7	7.4	看護師	58.1	9.7
生活相談員	47.8	10.4	機能訓練指導員	58.3	18.1
介護支援専門員	47.8	10.4	管理栄養士	53.8	33.0

(2) 会議・委員会開催状況

名称	曜日	開催回数【計画】	開催回数【実績】	出席職種
職員会議 スタッフ会議	第4水曜 (偶数月)	6	6	施設長、他基本スタッフ全員
責任者会議	第1水曜 (毎月)	12	12	施設長、各部門の担当責任者
介護課会議	第1水曜 (毎月)	12	12	介護課長、介護主任補佐、ユニットリーダー
ユニット会議 ケアスタッフ会議	第4水曜 (毎月)	1階西棟 12 2階西棟 12 1階東棟 12 2階東棟 12 1階北棟 12 2階北棟 12	1階西棟 12 2階西棟 12 1階東棟 12 2階東棟 12 1階北棟 11 2階北棟 12	ユニット型介護スタッフ 従来型介護スタッフ
厨房会議	第1金曜 (3ヶ月毎)	4	4	栄養課長、受託調理社員
看護課会議	第1木曜 (毎月)	12	11	看護課長、看護主任、看護課スタッフ
リハビリ会議	第2金曜日 (毎月)	12	12	看護課長、機能訓練指導員、リハビリスタッフ
総務課会議	第3水曜 (毎月)	12	12	総務課長、主任、総務課スタッフ
相談支援課会議	第3水曜 (毎月)	12	12	施設長、相談支援課スタッフ
総務課・相談支援課 合同会議	第3水曜 (毎月)	12	12	施設長、総務課スタッフ、相談支援課スタッフ
ケアカンファレンス	随時 (毎週月～金)		132	施設長、介護支援専門員、生活相談員、看護課長、 機能訓練指導員、栄養課長、担当スタッフ、家族、本人
安全衛生管理委員会	第2水曜 (毎月)	12	12	施設長、役付スタッフ(課長・主任・ユニットリー ダー・主任補佐)・部門の担当責任者
感染症予防対策委員会	第2水曜 (毎月)	4	4 臨時 3	施設長、総務課長、各部門の感染症対策委員
防災管理委員会	第2水曜 (偶数月)	6	6	施設長、防災管理者、副防災管理者、防災委員(相 談支援課・看護課・リハビリ・栄養課・介護課の防 災委員)
褥瘡予防対策委員会	第2水曜 (3ヶ月毎)	4	4	施設長、役付スタッフ(課長・主任・ユニットリー ダー・主任補佐)・部門の担当責任者
虐待予防対策委員会	第2水曜 (毎月)	12	12	施設長、役付スタッフ(課長・主任・ユニットリー ダー・主任補佐)・部門の担当責任者
安心・安全委員会	第2水曜 (毎月)	12	12	施設長、役付スタッフ(課長・主任・ユニットリー ダー・主任補佐)・部門の担当責任者
サービス向上委員会	第2水曜 (毎月)	12	12	施設長、役付スタッフ(課長・主任・ユニットリー ダー・主任補佐)・部門の担当責任者
食事委員会	第3水曜 (3ヶ月毎)	4	4	施設長、各部門の担当責任者、管理栄養士、受託業 者本社担当者、調理現場責任者
入居判定会議	適宜		26	施設長、生活相談員、介護支援専門員、看護課長、 介護課長、栄養課長
研修委員会	第2水曜 (奇数月)	6	6	施設長、役付スタッフ(課長・主任・ユニットリー ダー・主任補佐)・部門の担当責任者
ユニットケア推進委員会	第2水曜 (偶数月)	6	9	施設長、総務課、相談支援課、担当ケアワーカー
ターミナル委員会	第2水曜 (5月8月11月2月)	4	4	施設長、役付スタッフ(課長・主任・ユニットリー ダー・主任補佐)・部門の担当責任者
第三者委員会	連絡会:年3回 定例会:年1回		連絡会:年4回 定例会:中止	施設長、相談支援課、介護課より選任の代表者

(3) スタッフ研修

施設外研修につきましては内容を検討した上で、必要なものに関しては積極的積極的にオンライン研修を受講することが出来ました。また、施設内における勉強会、専門スタッフによる研修会も行い、計画的な実施・参加を促進することによって、スタッフの資質の向上を図り、その報告は回覧等で伝え、実際に即すようにいたしました。また、新スタッフの入職の際は随時、新人研修開催しました。

なお、研修の実施状況は以下のとおりです。

令和3年度 研修参加・研修報告書 管理一覧表 【 施 設 内 】

	研修日		報告者		担当	講師	研修内容	報告書	報告日	参加人数
	月	日	所属	氏名						
1	4	21	相談支援課	井上陽子	相談支援課	本宮 功一	リスクマネジメント・事故防止研修	○	4/21	22
2	4	21	看護課	野村梅子	安心安全委員会	宮田リーダー	認知症研修	○	7/15	22
3	5	25	栄養課	山本都幸	安全衛生委員会	鈴木PT	腰痛予防研修	○	5/25	6
4	6	16	総務課	山崎昌也	防災委員会	山崎 昌也	防犯研修	○	6/16	43
5	6	16	介護課	山本喜章	感染症対策委員会	セントラルフーズ小川氏	食中毒研修	○	6/16	28
6	7	28	介護課	土澤友寿	褥瘡予防対策委員会	野村主任	褥瘡予防研修	○	7/28	16
7	8	18	看護課	野村梅子	ターミナルケア委員会	野村主任	ターミナルケア研修	○	8/18	65
8	10	18	相談支援課	内倉茂夫	看護課	アイデンタル 歯科医師	口腔ケア研修	○	10/18	20
9	10	20	介護課	小松礼子	相談支援課	森田 健一	虐待予防研修	○	10/20	41
10	10	20	介護課	内山哲利	介護課	林リーダー	認知症研修	○	10/24	41
11	11	16	看護課	野村梅子	安全衛生委員会	鈴木PT	腰痛予防研修	○	11/16	12
12	11	24	相談支援課	本宮功一	ユニットケア推進委員会	有賀リーダー	ユニットケア推進勉強会	○	11/24	19
13	11	24	総務課	山崎昌也	安全衛生委員会	山崎 昌也	感染症BCPIに則った噴霧器研修	○	11/24	22
14	11	24	リハビリ	室岡和廣	感染症対策委員会	野村主任	ノロウイルス吐物処理・冬季感染症研修	○	11/24	20
15	12	15	総務課	山崎昌也	感染症対策委員会	野村主任	インフルエンザ予防研修	○	12/16	43
16	1	26	介護課	各ユニット	介護課	渡邊リーダー	ターミナルケア研修	○	1/31	全員
17	3	23	介護課	野村和弘	相談支援課	内倉 茂夫	虐待防止とプライバシー保護	○	3/23	全員
18	3	23	介護課	野村和弘	相談支援課	内倉 茂夫	リスクマネジメント・記録の重要性	○	3/23	全員

令和3年度 研修参加・研修報告書 管理一覧表 【 外 部 】

	研修日		所属	氏名	主催	研修内容	費用	報告書
	月	日						
1	4	16	施設長	田村 修	東社協	令和3年度第1回災害対策検討委員会	¥0	/
2	4	19	相談支援課	森田 健一	ハートワーク	ハートワークフェア2021第1回全体会議	¥0	○
3	4	26	施設長	田村 修	日の出町	令和3年度第1回事業者連絡会	¥0	/
4	5	21	施設長	田村 修	東社協	令和3年度第1回総会	¥0	/
5	6	11	施設長	田村 修	東社協	令和3年度第2回災害対策検討委員会	¥0	/
6	7	9	施設長	田村 修	秋川ブロック	令和3年度第1回秋川ブロック会	¥0	/
7	7	16	施設長	田村 修	東社協	令和3年度第1回特養分科会	¥0	/
8	7	19	施設長	田村 修	秋川ブロック	日の出町施設長会	¥0	/
9	7	27	施設長	田村 修	日の出町	令和3年度第2回事業者連絡会	¥0	/
10	8	26	相談支援課	森田 健一	東社協	秋川ブロック生活相談員研修会	¥0	○
11	9	1	介護課	有賀 雅文	ワイズマン	24H操作説明	¥52,800	○
12	9	10	施設長	田村 修	東社協	令和3年度第3回災害対策検討委員会	¥0	/
13	9	22	相談支援課	本宮 功一	東社協	よくわかる！！LIFE活用術「前編」	¥3,000	○
14	10	15	施設長	田村 修	東社協	令和3年度第2回総会	¥0	/
15	10	19	総務課	山崎 昌也	AKINET	地域の新型コロナウイルス感染症対策	¥0	○
16	10	25	施設長	田村 修	日の出町	令和3年度第3回事業者連絡会	¥0	/
17	10	28	看護課	野村 梅子	東社協	クラスター終息施設から学ぶ	¥0	○
18	11	4	相談支援課	森田 健一	三法人第三者委員会	ハラスメント研修	¥0	○
19	11	10	総務課	木崎 みほ	東京都交通安全協会	安全運転管理者講習	¥4,500	○
20	11	12	施設長	田村 修	東社協	令和3年度第4回災害対策検討委員会	¥0	/
21	11	26	相談支援課	本宮 功一	東社協	よくわかる！！LIFE活用術「前編」	¥3,000	○
22	11	28	介護課	宇津木 俊一	認知症疾患医療センター	令和3年度 第2回東京都認知症多職種協働研修	¥0	○
23	11	28	介護課	増田 絵美	認知症疾患医療センター	令和3年度 第2回東京都認知症多職種協働研修	¥0	○
24	11	29	介護課	浜野 大輝	東社協	介護技術に関する研修	¥2,500	○
25	11	29	介護課	堀之内 僚子	東社協	介護技術に関する研修		○
26	11	29	介護課	東棟1階	東社協	介護技術に関する研修		○
27	12	13	総務課	木崎 みほ	東社協	令和3年度オンライン社会福祉法人・施設会計決算実務研修	¥8,000	○
28	12	15	栄養課	山本 都幸	東社協	ミールラウンドでの食事観察	¥2,000	○
29	2	7	総務課	山崎 昌也(他5名)	西多摩医師会	新型コロナ水際と発生時の対応	¥0	○
30	2	16	介護課	渡邊 めぐみ	福祉保健局	認知症介護基礎研修eラーニング	¥3,000	○

31	2	16	介護課	浅見 芳弘	福祉保健局	認知症介護基礎研修eラーニング	¥3,000	○
32	2	16	介護課	小沢 竜也	福祉保健局	認知症介護基礎研修eラーニング	¥3,000	○
33	2	17	リハビリ	室岡 和廣	東社協	ポジショニング・シーティングの考え方と実践	¥2,500	○
34	2	17	相談支援課	本宮 功一	西多摩医師会	施設における感染症 流行期の災害対応	¥0	○

主催者別集計		部門別集計	
東社協	17	施設長	12
福祉保健局	3	総務課	4
ユニットケア推進センター	0	相談支援課	6
秋川ブロック	2	介護課	9
日の出町	3	看護課	1
公立阿伎留医療センター	0	栄養課	1
その他	9	リハビリ	1
合計	34	合計	34
中止	0		
キャンセル	0		

① 有資格者数 (R4.3.31現在) * 介護課のみ

常勤	介護福祉士	実務者研修	喀痰吸引	ユニットリーダー研修	介護支援専門員	社会福祉主事
	27	1	18	5	0	2

非常勤	介護福祉士	実務者研修	喀痰吸引	ユニットリーダー研修	介護支援専門員	社会福祉主事
	10	0	3	1	1	3

合計	介護福祉士	実務者研修	喀痰吸引	ユニットリーダー研修	介護支援専門員	社会福祉主事
	37	1	21	6	1	5

(4) 経理関係

年間契約の業者選定では、合見積りを取り、価格調整に努めました。
 また、必要に応じて補正予算の編成を必要とする。
 消耗品に関しても、都度、購入業者に価格折衝を行い、経費削減に努めた。
 月次報告を基に毎月々の経営分析を実施し、今後の経営・運営に
 反映できる土台作りを図った。
 本年度の収支状況については、別冊「決算書」のとおりです。

(5) 安全衛生管理

職場の労働環境の安全・衛生・環境の改善・疾病予防に努めました。

① スタッフの健康管理 (所沢中央病院健診クリニック)

- ・ 定期的健康診断 (全スタッフ) 春 (5月18日) 90名 秋 (11月30日) 53名
- ・ 夜勤者対象健康診断 11月30日 53名
- ・ 腰痛予防健診 (介護スタッフ) 年2回
- ・ 特殊健診 乳Ca・・・10件 子宮Ca・・・9件

② インフルエンザ予防接種

12月4日 実施

接種者：入居者110名 スタッフ88名

③ 危険個所の点検

- ・ 転倒防止
- ・ 転落等の危険個所の対策
- ・ 出合い頭の衝突防止

(6) 防災管理

① 各種防災訓練実施状況

- (a) 毎月1回の定期防災訓練を下記のとおり実施しました。
 (b)

(R3.4.1~R4.3.31)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
訓練の内容	避難誘導訓練	28日	19日	23日	21日	25日			17日	22日	19日	24日	
	消火訓練	28日	19日	23日		25日			17日	22日	19日	24日	
	通報訓練	28日	19日	23日					17日		19日	24日	
	地震訓練		19日			25日			17日	22日			
	図上訓練												
	夜間訓練 (夜間想定を含む)				21日	25日				22日			
	その他訓練				21日	25日	29日	27日	20日	22日	19日	24日	25日
	内容	消火訓練・消防設備・通報・逆信・スプリンクラー・防火扉使用方法・避難経路方法訓練	日勤務帯の地震・発生想定訓練	ネットで自衛消防訓練	全時間帯における避難誘導方法・避難経路確認訓練	夜間、地震発生後の火災発生想定訓練	AED・心肺蘇生法・応急救護訓練	洪水(内水時)土砂災害等の避難確保計画訓練	日勤務帯の地震・発生想定訓練	夜間、地震発生後の火災発生想定訓練	日勤務帯の火災発生総合訓練	ネットで自衛消防訓練	非常招集連絡網伝達訓練
参加人数	スタッフ	25	28	28	35	25	82	20	20	20	20	75	99
	入居者												
消防署への通知		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※マニュアルの見直しや更新を随時行い、毎月の防災訓練にて全スタッフが習得できるように取り組みを行いました。

※厨房スタッフを含めての防災訓練を実施することができました。厨房スタッフも防災訓練参加することにより、災害発生時の協働・連携を図り充実した訓練を行いました。

※新清快園における洪水(内水時)土砂災害等避難確保計画を作成し、スタッフに周知させるため防災研修を実施しました。

② 防災設備、器具等の点検状況

- (a) 防災訓練終了後に自主点検を次表のとおり行いました。令和3年度は(有)多摩綜合防災による総合点検を5月・法定検査を11月に行いました。

(b)

点検内容	回数		点検内容	回数	
	自主	業者		自主	業者
消火器具	2	1	非常警報設備・器具	2	1
避難器具	2	1	非常電源・配線	12	1
火気使用設備・器具	365	1	防災設備	2	1
危険物・設備	12	1			

Ⅲ 地域社会との交流

1. 地域との連携 *新型コロナウイルス感染症の影響により該当なし

(1) 招待行事

開催日	招待行事等

2. 地域交流

(1) 地域行事等月別参加状況

開催日		参加行事等
月	日	
4		
5		
6		
7		
8		
9	9月13日	敬老祝賀会(20日までの間で各フロアで実施)
10		
11		
12		
1		
2		
3		

3. 慰問 * 令和3年度、新型コロナウイルス感染症の影響により該当なし

(1) 地域年少者

来園日	内容	来園人数

(2) 地域外年少者

来園日	内容	来園人数

(3) 行事等におけるボランティア等

来園日	内容	来園人数

計 0名

4. ボランティア活動

(1) 一般活動（前記の慰問を除く）

	傾聴	作業療法	囲碁	他
回数	0	0	0	0
実人員	0	0	0	0
延人員	0	0	0	0

(2) ボランティアとの交流

月日	事項

5. 他施設との連携

(1) 第三者委員会

会議名称	開催・出席
連絡会	4月16日・6月17日・7月19日・11月26日
定例会	新型コロナウイルス感染症の影響にて中止。
研修会	無

IV 行事・クラブ活動等

1. 行事の実施状況

実施日		行 事
月	日	
4	707-毎実施	誕生会
	8	日の出町長選挙不在者投票
5	707-毎実施	誕生会
6	707-毎実施	誕生会
7	707-毎実施	誕生会
	13	お盆
8	707-毎実施	誕生会
9	707-毎実施	誕生会
	707-毎実施	敬老祝賀会
10	707-毎実施	誕生会
	27	衆議院議員選挙不在者投票
11	707-毎実施	誕生会
12	707-毎実施	誕生会
1	707-毎実施	誕生会
2	707-毎実施	誕生会
3	707-毎実施	誕生会

- ・各クラブ、ホーム喫茶については、コロナ禍のため中止。
- ・入居者談会は、北棟(2/5/8/11)・東棟(1/4/7/10)・西棟(3/6/9/12)にて各棟開催で年4回予定であったがコロナ禍の為すべて延期となる。

2. クラブ活動の実施状況

(1) クラブ活動参加状況 (R4.3.31現在)

	ユニット			従来		
	男	女	計	男	女	計
加入実人員	0	0	0	0	0	0
未加入人員	0	0	0	0	0	0

(2) 各クラブ活動実施状況

- ・講師によるクラブ活動は、新型コロナウイルス感染症の影響により全面的に中止となりましたが、ユニット毎に工夫を凝らして各クラブ活動の代替対応を実施しました。

書道	コロナ対策の為中止中
音楽	コロナ対策の為中止中
歌謡	コロナ対策の為中止中
華道	コロナ対策の為中止中
詩吟	コロナ対策の為中止中

(3) クラブ別参加状況(重複参加あり) (R4.3.31現在)

	指導者	開催日	ユニット参加人員			従来参加人員		
			男	女	計	男	女	計
書道	木村先生	第1水曜日	0	0	0	0	0	0
音楽	高橋先生	第2・4木曜日	0	0	0	0	0	0
歌謡	三橋先生	第1・3火曜日	0	0	0	0	0	0
華道	清水先生	第2水曜日	0	0	0	0	0	0
詩吟	高島先生	第2・4土曜日	0	0	0	0	0	0
合計			0	0	0	0	0	0